

講 義 要 項

授業科目		論理学		担当者	竹本 寛秋	
区 分	単位数	時間数	授 業 形 態		履修年次・前/後	
	1 単位	15 時間	講義・演習		1年次・前期	
授 業 目 標						
物事を論理的に思考し、客観的に評価できるような考え方・表現能力を身につけることができる。						
単元名	内 容			時間	単位	
1. 論理学とは何か	1. 日本語の特徴： 高度コンテキスト 依存言語			2	講義	
2. 論理学の基礎	1. 概念とその種類 2. 概念の内包と抽象関係 3. 課題の演習 (論理から導き出せる解と謝り) 4. 接続詞の種類と用法 5. 接続表現の課題演習 6. 論理表現の約束 7. 論理的思考に不可欠な「イシュー」という考え方			6	講義 演習	
3. 論理的判断の演習	1. SO Whatとロジックツリー 2. 一つの論に対する「反論」をつくる中で論理をきたえる。			2	演習	
4. 論理的表現力とは	1. レポートの書き方1： レポートとは何か 2. レポートの書き方2： レポートの種類と気をつけること 3. レポートの書き方3： 5W2Hの位置づけ 4. 略語、専門用語などの使い方			4	講義	
				修得試験	1	1
参 考 文 献 等	1. テキストなし 2. 参考文献については、授業の進行に従い、適宜紹介する。					
評 価	1. 授業中の課題に演習および適宜出題する小レポートと、最終筆記試験とによって総合的に評価する。					
備 考	実務経験：短期大学において豊富な授業経験を活かして授業を行う。					